

中野市水防訓練

▶土のうを作る消防団員の皆さん

梅雨の出水期を前に5月23日、千曲川右岸の清水川樋門（栗林地区）の堤内地を会場に水防訓練を行いました。訓練には、地元関係者をはじめ、消防団員や水防団員ら327人が参加しました。今回の訓練では、台風による集中豪雨で河川の水位が上がり、河川の氾濫の危険性が増しているとの想定のもと、土のうを積み上げて浸水を防ぐ訓練や、自警団による排水ポンプの設置訓練、カルバート開閉訓練などを行いました。



カチューシャふるさとマラソン大会

▶19種目に521人が参加して快走しました

中野市体育協会主催の第21回カチューシャふるさとマラソン大会が5月23日、中野小学校を発着点に開催されました。当日は、時折雨がぱらつく中、市内外から521人がハーフ、10キロ、5キロ、3キロ、ウォーキング参加。ゲストランナーの山岸修さんや姉妹都市の北茨城市から市民ランナーが参加して大会を盛り上げました。

参加者は、それぞれのペースでゴールを目指して走っていました。



グリーンコンサート

▶絶妙なハーモニーで晋平メロディを合唱しました

5月22日、中山晋平記念館において、グリーンコンサートを開催しました。

当日は、ア・カペラ男声合唱団「なにわ」が出演して、洗練された声量と絶妙なハーモニーで中山晋平流行歌メドレー、カチューシャの唄などを歌いました。曲の合間には、楽しいトークを交えながら会場の笑いを誘っていました。また、女声合唱団「いにしへの風」が友情出演してコンサートに花を添えました。



表紙の説明

「2010なかのバラまつり」開幕

650種、1,900株のバラが咲きそろう一本木公園を会場に6月20日まで、バラまつりが開催されています。

今回は、「幸福の黄色いバラ 君の全てが華恋」をテーマに、さまざまなイベントが行われます。

初夏の日差しに輝く、色とりどりのバラをご家族やご友人とお楽しみください。

右の写真は、バラまつりの開会式の様子です。

(5月29日撮影)



信州 なののシンボル



NAKANO スナッツ

第6回斑尾ふるさと祭り

◀ニジマスのつかみどりを楽しむ子どもたち

5月30日、斑尾高原豊田スキー場を会場に、第6回斑尾ふるさと祭りが開催されました。

当日は、市内外から1,100人が訪れ、さわやかな初夏の高原で魚つかみどりや餅つきなど、それぞれのイベントを楽しみました。アトラクションでは、ふるさと太鼓、もみじ太鼓、市消防団音楽隊の演奏が行われました。

また、地元農産物や特産品の販売が行われ、販売ブースは多くの人でにぎわっていました。



チョウゲンボウ探鳥会

◀チョウゲンボウの行動を観察する参加者

5月29日、国指定天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」において、チョウゲンボウ探鳥会を開催しました。当日は市内外から約70人が参加し、双眼鏡などを手に夜間瀬川河川敷を歩きながら、巣穴にいるチョウゲンボウのひなや河川周辺に生息する野鳥を観察しました。

また、講師の新潟県森林施設課の末崎朗さんと日本野鳥の会会員の北澤善政さんから、野鳥の生態などのお話を聞きました。



春の交通安全議員団啓発活動

◀議員団が交通安全チラシなどを配布しました

5月27日、市役所南の県道中野小布施線において、中野市交通安全議員団による啓発活動が行われました。

当日は、8人の議員団をはじめ、市議会副議長、中野警察署長、同署交通課長、市の関係者ら17人が参加しました。行き交う車を一台ずつ止めて、ドライバーの皆さんに声をかけながら、チラシなどを配布し、県下で昨年より大幅に増加している交通死亡事故を抑止するため、交通ルールの遵守と安全運転を呼びかけました。

